



# きくぐみだより

9月

2022. 9. 1

楽しかった水遊びも終わり、まだまだ残暑厳しい日々が続いていますが、きくぐみの子どもたちは元気いっぱいです。お盆休みは、「おばあちゃんちに行ったよ」「〇〇ちゃんと遊んだよ」など、親戚の人やいとこ、おじいちゃんやおばあちゃんたちと楽しく過ごしたことをうれしそうに話してくれました。コロナ禍の中、人とのつながりが希薄になりつつありますが、お盆などの行事を通して人とのつながりを大切にしていきたいですね。



## 鍵盤ハーモニカの練習がんばっています

鍵盤ハーモニカの準備をしながら、必ず聞こえてくる歌があります。ドレミのうたです。保育士が強要したわけでもないのに自発的に歌うようになりました。誰かが「ドはドーナツのド～」と歌い出すとみんなで大合唱が始まります。なので、階名もすぐに覚えてくれました。まず、姿勢や鍵盤ハーモニカの扱い方やタンキング（舌を使って吹く方法）など基本的なことから始めています。

「練習始めるよ」と言うと「やった！」と喜んで準備に取り掛かかります。音が出るのが楽しいみたいです。「楽しい」「早く練習したい」という意欲を持続させられるようにこれからも楽しく取り組みたいと思っています。

## お店屋さんごっこ

きくぐみはパン作りをしています。新聞紙の土台に色紙を貼って、いろいろなパン作りに励んでいます。最初はやる気満々でしたが、今ではお友だちと協力しあって一つのパンを完成させています。ドーナツ作りでは、「先生、ここはこうしたがよくない？」「こっちの方がおいしそうよ」などと意見を出し合いながら作っていました。おいしそうなパンが出来上がっていますよ。そして、今年はさくら組と一緒に売り手も経験します。

★お店屋さんごっこで使う紙袋を20日までに持ってきてください。